

テーマ：メディア社会を生き抜く知恵と技術を学ぶ

教員名：本池巧

この履修モデルの特徴

この履修モデルでは、スマートフォン (iPhone、iPod touch や Android) を中心としたモバイルサービスとセンサ・ロボティクスを利活用したシステム構築を通じて、以下の二つの能力を身に付けることを目的とします。

■修得能力1:モバイル端末を主軸とする新しい情報通信技術 (ICT) の利活用能力

2009年頃を境に、情報アクセスがPC中心からモバイル端末(携帯電話, スマートフォン, タブレット)中心へと変化しました。これによって、情報の活用形態が、オフィスでの業務処理中心から、日常生活の様々な場面に於ける活用(ユビキタスコンピューティング)という形態へ変化しつつあります。状況に応じて適切に情報機器を使いこなす能力が必要となるのです。この履修モデルでは、モバイル端末向けのコンテンツ制作を通じて、新しく生まれつつあるICTの利活用能力を身につけます。

■修得能力2:IoT(Internet of Things)を活用した新しい情報サービスの構築能力の修得

モバイル端末向けのコンテンツは、日常生活の様々な状況で利用されるため、人間の身体性(手振り、身振り)を生かした直感的な操作方法が要求されます。今までは、キーボード・マウスでできることを中心にアプリケーションは考えられてきましたが、これからは人にとってどのような操作方法が使いやすいかをまず考慮されなければなりません。そのために必要な情報の身体性について学びます。

☆「考える」、「実行する」、「評価する」、「改良する」を重視します

具体的には、スマートフォンで動作するアプリケーション作成方法と人間とコンピュータの間の新しいインターフェース(情報を手でつかむ、触れる、という感覚)を実現するための知識及び技術を学んだ後に、自分でモバイル端末の活用方法についての具体的なテーマを自分で立案し、実行し、評価し、改良するという作業を繰り返しながら、情報サービスを実際に利用可能にするために必要な実践能力を身に付けます。

想定される進路

■ICT分野を中心とした進路

AI、ロボティクス、IoTなど幅広い分野のICTエンジニアと進むことができます。特に、Webを中心とした新しい情報サービスを展開する企業で、Webデザイナー、コーダー、Webプログラマー、UIデザイナー、システムエンジニアなどの専門職に進むことができます。

■「考える」、「実行する」、「評価する」、「改良する」能力は社会人の基礎

ここ数年、企業では、単にマニュアル通りに業務を手際よくすすめる人材よりも、自分で考え、そのアイデアを実現する能力を持つ人材が重視され始めています。この履修モデルで重視する、「考える」、「実行する」、「評価する」、「改良する」学修プロセスでは、完成

にいたる過程での多くの失敗・試行錯誤を乗り越え、完成する能力が身に付きます。身に付けた能力は、新規の情報サービスを展開する企業は当然のこと、一般のサービス業務で働く際にも役立ちます。

留意事項

【1年次】

目標：情報処理分野の基礎だけでなく幅広い教養を身に付ける

■情報処理関連科目

一年次の学びは、情報処理、情報科学、表現に関する基礎知識を中心に学びます。情報処理全般について、以下の科目を学びます。

- ・ 基礎科目：「コンピュタリテラシ I,II」、「基本情報処理演習」

さらに、デジタルコンテンツ制作に必要な技法を以下の科目で習得します。

- ・ 専攻基礎科目：「情報処理概論」、「プログラミング入門演習」、「映像制作実習」、「音響制作実習」

【2年次】

目標：デジタルメディアの表現能力（CG、プログラミング、映像、サウンド）の基礎を身に付ける

2年次は、デジタルメディアを使った表現に必要な知識・技法を学びます。新しい情報サービスを構築する際には、CG、プログラミング、映像、サウンドと幅広い表現能力が要求されます。そのために、以下の科目を学びます。

- ・ 専攻基幹科目：「グラフィックデザイン実習」、「ウェブデザイン実習」、「ウェブデザイン論」、「グラフィックデザイン論（DTP）」、「ウェブ制作実習」、「音楽情報処理演習」

また、プレゼミナール III,IV については、グラフィックスデザインまたはプログラミングに関連したゼミを選択するようにして下さい

【3年次】

3年次では、ゼミで行う活動に必要な、グラフィックスデザイン等の制作に関わる実践的な知識・技術を以下の授業で学びます。

- ・ デジタルデザイン分野：「メディアデザイン論」「コンピュータグラフィックス実習」、「分野別演習 I,II」

余裕があれば、「サウンドデザイン論」・「デジタルコンテンツ制作演習」を履修し、映像制作の基本的な技能を身に付けるとよいでしょう。この技能はインタラクティブなコンテンツ制作全般に共通したもので、3年次での取り組みに役立ちます。

【4年次】

目標：システム構築に必要な知識を修得し、自分のテーマに即した応用力を身に付ける。

4年次では、3年次に制作した作品を実用に耐えるサービスへと発展させます。そのためには、情報システムとしてまとめ上げる能力が必要となるので、以下の科目を学びます。

- ・ デジタルデザイン分野：ネットワークプログラミング演習、「ネットワーク構築論制作論」

各自が取り組むテーマに応じた科目を履修し、応用力を身に付けます。

高度なインタラクションを実現するために、

- ・ 「サウンドデザイン論」、「アニメーション制作演習」

を学ぶとよいでしょう。

【その他に4年間を通じて取り組むべきこと、達成すべきこと】

■続ける技術を身に付ける

学問に限らず、評価される能力を身に付けるために欠かせないのは、継続する（あきらめない）技術です。一般にどの分野でも実務レベルの能力を身に付けるには1000時間の学習・訓練が必要と言われます。これは、一日1時間の取り組みを3年間継続すれば、ほぼ達成することができます。サークル活動、ボランティア、英会話等、どのようなことでもよいので、最低でも3年間は継続する必要があります。

■高校の三教科を中心とした基礎学力は学生の間身に付けましょう

どのようなことでも継続すれば力となりますが、その中で、以下の三つの能力を身に付けて下さい。

- ・ 日本語：社会に出て働くためには、母国語の日本語を使ったコミュニケーションは必須です。正しい言葉遣い、文章能力は、社会で働くためには欠かすことはできません。
- ・ 外国語：今後、企業が国内の市場だけで活動を続けることはほぼ不可能です。海外企業とのビジネスに関わる機会はより一層増えるでしょう。そのためには、英語を中心とした語学をしっかりと身に付けましょう。
- ・ 数学：コンピュータを使いこなすには、抽象化能力、論理的思考が必要です。このような能力を身に付ける最も近道は数学を学ぶことです。数学を理解するには才能が必要とされている人が多くいますが、数学は言語なのである程度の訓練と慣れで誰でも習得することができます。

このような基礎能力がしっかりと身につけていけば、その上に専門的知識を身に付けることはそれほど難しくはありません。是非、取り組んでみましょう。

履修モデルの見方(※:必修、◎:必須、○:履修を強く勧める、△:余裕があれば履修することが望ましい)

テーマ:		メディア社会を生き抜く知恵と技術を学ぶ					
教員名:		本池巧					
科目群		1年次	2年次	3年次	4年次	卒業要件	
基礎教育	メディアと情報資源	2単位	※	プレゼミナールⅢ	2単位	※	必修12単位
	プレゼミナールⅠ	2単位	※	プレゼミナールⅣ	2単位	※	
	プレゼミナールⅡ	2単位	※				
	コンピュータリテラシーⅠ	1単位	※				
コンピュータリテラシーⅡ	1単位	※					
キャリア教育	キャリア基礎Ⅰ	2単位	※	キャリア発展	2単位	※	必修4単位を含む 6単位以上
	キャリア基礎Ⅱ	2単位	※	ライフプランニング	2単位	※	
				外国大学科目	2単位	※	
				外国大学科目	2単位	※	
アウトキャンパススタディ	インターンシップⅡ	2単位	◎	インターンシップⅡ	2単位	◎	6単位以上
	まちづくり実践	2単位	◎	まちづくり実践	2単位	◎	
	ボランティア実習	1単位	◎	ボランティア実習	1単位	◎	
				インターンシップⅠ	4単位	◎	
地域	地域と文学	2単位		地域と文学	2単位		6単位以上
	飯能学	2単位		飯能学	2単位		
	地域社会と観光	2単位		地域社会と観光	2単位		
	地域環境論	2単位		地域環境論	2単位		
	森林文化Ⅰ	2単位		森林文化Ⅰ	2単位		
	森林文化Ⅱ	2単位		森林文化Ⅱ	2単位		
	地域社会と経済	2単位		地域社会と経済	2単位		
	地域社会と環境	2単位		地域社会と環境	2単位		
	地域と金融	2単位		地域と金融	2単位		
	地域産業論	2単位		地域産業論	2単位		
	地域企業論	2単位		地域企業論	2単位		
	地域とスポーツ	2単位		地域とスポーツ	2単位		
	地域と社会	2単位		地域と社会	2単位		
	地域と歴史	2単位		地域と歴史	2単位		
地域と政治	2単位		地域と政治	2単位			
			外国大学科目	2単位			
			外国大学科目	2単位			
			外国大学科目	2単位			
人間と文化	哲学Ⅰ	2単位		哲学Ⅰ	2単位		必修2単位を含む 12単位以上
	哲学Ⅱ	2単位		哲学Ⅱ	2単位		
	倫理学Ⅰ	2単位		倫理学Ⅰ	2単位		
	倫理学Ⅱ	2単位		倫理学Ⅱ	2単位		
	言語学	2単位		言語学	2単位		
	芸術学	2単位		芸術学	2単位		
	文学Ⅰ	2単位		文学Ⅰ	2単位		
	文学Ⅱ	2単位		文学Ⅱ	2単位		
	文化人類学Ⅰ	2単位		文化人類学Ⅰ	2単位		
	文化人類学Ⅱ	2単位		文化人類学Ⅱ	2単位		
	こころの科学Ⅰ	2単位	◎	こころの科学Ⅰ	2単位	◎	
	こころの科学Ⅱ	2単位	◎	こころの科学Ⅱ	2単位	◎	
	北欧文化論	2単位		北欧文化論	2単位		
	ドイツ語と文化	2単位		ドイツ語と文化	2単位		
	フランス語と文化	2単位		フランス語と文化	2単位		
	スペイン語と文化	2単位		スペイン語と文化	2単位		
	中国語と文化	2単位		中国語と文化	2単位		
	韓国語と文化	2単位		韓国語と文化	2単位		
	日本語教育入門	2単位		日本語教育入門	2単位		
	健康・スポーツ実習Ⅰ	1単位	※				
健康・スポーツ実習Ⅱ	1単位	※					
社会と生活	法学Ⅰ	2単位		法学Ⅰ	2単位		必修2単位を含む 12単位以上
	法学Ⅱ	2単位		法学Ⅱ	2単位		
	政治学	2単位		政治学	2単位		
	経済学Ⅰ	2単位		経済学Ⅰ	2単位		
	経済学Ⅱ	2単位		経済学Ⅱ	2単位		
	社会学Ⅰ	2単位		社会学Ⅰ	2単位		
	社会学Ⅱ	2単位		社会学Ⅱ	2単位		
	歴史学Ⅰ	2単位		歴史学Ⅰ	2単位		
	歴史学Ⅱ	2単位		歴史学Ⅱ	2単位		
	観光学	2単位		観光学	2単位		
環境と人間	現代自然科学Ⅰ	2単位		現代自然科学Ⅰ	2単位		8単位以上
	現代自然科学Ⅱ	2単位		現代自然科学Ⅱ	2単位		
	地球科学	2単位		地球科学	2単位		
	環境生物学Ⅰ	2単位		環境生物学Ⅰ	2単位		
	環境生物学Ⅱ	2単位		環境生物学Ⅱ	2単位		
	生命の科学Ⅰ	2単位		生命の科学Ⅰ	2単位		
	生命の科学Ⅱ	2単位		生命の科学Ⅱ	2単位		
	からだの科学Ⅰ	2単位		からだの科学Ⅰ	2単位		
からだの科学Ⅱ	2単位		からだの科学Ⅱ	2単位			
			外国大学科目	2単位			
			外国大学科目	2単位			
			外国大学科目	2単位			
教養発展科目	比較文明論	2単位		比較文明論	2単位		8単位以上
	日本伝統文化論	2単位		日本伝統文化論	2単位		
	現代思想	2単位		現代思想	2単位		
	現代人と宗教Ⅰ	2単位		現代人と宗教Ⅰ	2単位		
	現代人と宗教Ⅱ	2単位		現代人と宗教Ⅱ	2単位		
	現代と文学	2単位		現代と文学	2単位		
	コミュニケーション論	2単位		コミュニケーション論	2単位		
	インターネット文化論	2単位		インターネット文化論	2単位		
	映像文化論	2単位		映像文化論	2単位		
	アニメーション文化論	2単位		アニメーション文化論	2単位		
	子ども文化論	2単位		子ども文化論	2単位		
	多文化共生論	2単位		多文化共生論	2単位		
	現代人と心理Ⅰ	2単位		現代人と心理Ⅰ	2単位		
	現代人と心理Ⅱ	2単位		現代人と心理Ⅱ	2単位		
	世界遺産論	2単位		世界遺産論	2単位		
	現代社会と法	2単位		現代社会と法	2単位		
	国際社会と政治	2単位		国際社会と政治	2単位		
	アジア社会論	2単位		アジア社会論	2単位		
	ライフサイクルと社会保障	2単位		ライフサイクルと社会保障	2単位		
	労働と社会	2単位		労働と社会	2単位		
ジェンダー論	2単位		ジェンダー論	2単位			
社会福祉論Ⅰ	2単位		社会福祉論Ⅰ	2単位			
社会福祉論Ⅱ	2単位		社会福祉論Ⅱ	2単位			

テーマ:		メディア社会を生き抜く知恵と技術を学ぶ								
教員名:		本池巧								
科目群		1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件
外国語科目群	必修外国語	英語 I A	1単位	※						4単位 (日本語は留学生ののみ)
		英語 I B	1単位	※						
		英語 II A	1単位	※						
		英語 II B	1単位	※						
		日本語 I A	1単位	※						
		日本語 I B	1単位	※						
		日本語 II A	1単位	※						
		日本語 II B	1単位	※						
	第二外国語	***語 I A	1単位	※						4単位 (英語は留学生ののみ)
		***語 I B	1単位	※						
		***語 II A	1単位	※						
		***語 II B	1単位	※						
	選択必修外国語	英語 I A	1単位	※						2単位 (日本語は留学生ののみ)
		英語 I B	1単位	※						
		英語 II A	1単位	※						
英語 II B		1単位	※							
日本語 III A		1単位	※							
日本語 III B		1単位	※							
自由選択外国語	英語演習 I	2単位	英語演習 I	2単位	英語演習 I	2単位			—単位 (日本語は留学生ののみ)	
	英語演習 II	2単位	英語演習 II	2単位	英語演習 II	2単位				
			***演習 I	2単位	***演習 I	2単位				
			***演習 II	2単位	***演習 II	2単位				
			日本語演習 I	2単位	日本語演習 I	2単位				
			日本語演習 II	2単位	日本語演習 II	2単位				
	日本語文法A	1単位	日本語文法A	1単位	日本語文法A	1単位				
	日本語文法B	1単位	日本語文法B	1単位	日本語文法B	1単位				
	総合日本語A	1単位	総合日本語A	1単位	総合日本語A	1単位				
	総合日本語B	1単位	総合日本語B	1単位	総合日本語B	1単位				
	海外語学演習	2単位	海外語学演習	2単位	海外語学演習	2単位				
専攻基礎科目	学部科目	マスメディア概論	2単位	○					学部科目 6単位を含む 8単位以上	
		情報処理概論	2単位	○						
		図書館情報資源概論	2単位	○						
		メディアリテラシー	2単位	○						
		記録情報概論	2単位	○						
		情報と経済	2単位	○						
	分野科目	映像・音響メディア分野	映像制作実習	1単位	○					
			デジタルフォト実習	1単位	○					
			音響制作実習	1単位	○					
	コース基礎科目	デジタルデザイン分野	デザイン基礎	2単位	○					
			プログラミング入門演習	2単位	○					
		図書館・アーカイブズ分野	博物館概論	2単位	○					
			図書館情報学	2単位	○					
			図書館サービス概論	2単位	○					
		学部科目	創作過程論	2単位	○					
専攻基礎幹科目	映像・音響メディア分野	デジタル著作権論	2単位	○						
		情報検索論	2単位	○						
		メディア情報とキャリア	2単位	※						
		オンキャンパス・ワークショップ	2単位	○						
	デジタルデザイン分野	グラフィックデザイン実習	2単位	○						
		ウェブデザイン実習	2単位	○						
		音響メディア論	2単位	○						
		メディア・アート論	2単位	○						
		情報メディア倫理	2単位	○						
		コンテンツ・アナライズ論	2単位	○						
図書館・アーカイブズ分野	映像編集技術論	2単位	○							
	制作技術論	2単位	○							
	ウェブデザイン論	2単位	○							
	情報セキュリティ論	2単位	○							
マスコミ	マルチメディア論	2単位	○							
	音楽情報処理演習	2単位	○							
	都市と文化施設	2単位	○							
	グラフィックデザイン論(DTP)	2単位	○							
クリエイター	音響メディア論	2単位	○							
	マルチメディア論	2単位	○							
	サウンドデザイン論	2単位	○							
	CM制作論	2単位	○							
アニメーション	音楽情報処理演習	2単位	○							
	アニメーション制作論	2単位	○							
	アニメーション作画基礎	1単位	○							
	認知心理学 I	2単位	○							
デザイナー・ディレクター	マネジメントサイエンス	2単位	○							
	取材論	2単位	○							
	メディア・アート論	2単位	○							
	情報メディア倫理	2単位	○							
モジュール	音響メディア論	2単位	○							
	ネットワークサービス論	2単位	○							

テーマ:		メディア社会を生き抜く知恵と技術を学ぶ									
教員名:		本池巧									
科目群		1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件	
情報処 理・資 格	科目			記録管理論 2単位							
				システムプログラミング実習 1単位	◎						
				記録情報実習 1単位							
博物 館・アー カイブ ズ	科目			博物館資料論 2単位							
				博物館経営論 2単位							
				博物館展示論 2単位							
				博物館教育論 2単位							
図書 館・司 書	科目			児童サービス論 2単位							
				情報資源組織論 2単位							
				情報サービス論 2単位							
				図書館情報技術論 2単位							
専攻 発展科 目	学部 科目					デジタル・アーカイブズ論 2単位	デジタル・アーカイブズ論 2単位			必修10単位 を含む 専攻基幹科 目・専攻発 展科目 54単位以上	
						論文執筆法 2単位	論文執筆法 2単位				
						オンキャンパス・インターンシップ 2単位	オンキャンパス・インターンシップ 2単位				
						ゼミナールⅠ 2単位	※	発展研究 2単位			
					ゼミナールⅡ 2単位	※				専攻した分 野科目・モ ジュール科 目から28単 位以上	
							ゼミナールⅢ 2単位	※			
							ゼミナールⅣ 2単位	※		ただし、 専攻発展科 目から30単 位以上	
	分野 科目	映像・ 音響メ ディア 分野					映像メディア論 2単位	映像メディア論 2単位			
							製作マネジメント 2単位	製作マネジメント 2単位			
							メタデータ概論 2単位	メタデータ概論 2単位			
							オンラインメディア管理論 2単位	オンラインメディア管理論 2単位			
		デジタ ルデザ イン 分野					ポストプロダクション演習 2単位	ポストプロダクション演習 2単位			
						分野演習Ⅰ 2単位					
						分野演習Ⅱ 2単位					
						メディアデザイン論 2単位	メディアデザイン論 2単位				
		図書 館・アー カイブ ズ分野					データベース設計論 2単位	データベース設計論 2単位			
						ウェブ制作論 2単位	ウェブ制作論 2単位				
						コンピュータグラフィックス実習 2単位	◎	コンピュータグラフィックス実習 2単位	◎		
						分野演習Ⅰ 2単位	◎				
				分野演習Ⅱ 2単位	◎						
	マスコミ					データベース設計論 2単位	データベース設計論 2単位				
						映像メディア論 2単位	映像メディア論 2単位				
						ネットワーク構築論 2単位	ネットワーク構築論 2単位				
						情報サービス演習Ⅰ(基礎) 2単位	情報サービス演習Ⅰ(基礎) 2単位				
					情報サービス演習Ⅱ(発展) 2単位	情報サービス演習Ⅱ(発展) 2単位					
	クリエ ーター					分野演習Ⅰ 2単位					
						分野演習Ⅱ 2単位					
						ソーシャルメディア論 2単位	ソーシャルメディア論 2単位				
						マスメディア制度論 2単位	マスメディア制度論 2単位				
	アニ メーシ ョン					ジャーナリズム論 2単位	ジャーナリズム論 2単位				
						映像メディア論 2単位	映像メディア論 2単位				
						クロスメディア論 2単位	クロスメディア論 2単位				
						映像作品研究 2単位	映像作品研究 2単位				
	デザイ ナー・ ディレ ーター					映像演出論 2単位	映像演出論 2単位				
						映像ストーリー論 2単位	映像ストーリー論 2単位				
						CM制作研究 2単位	CM制作研究 2単位				
						サウンドデザイン演習 2単位	サウンドデザイン演習 2単位				
	情報処 理・資 格					デジタルコンテンツ制作演習 2単位	デジタルコンテンツ制作演習 2単位				
						プリプロダクション演習 2単位	プリプロダクション演習 2単位				
						アニメーション作画応用 2単位	アニメーション作画応用 2単位				
						プレ・ビジュアルライゼーション研究 2単位	プレ・ビジュアルライゼーション研究 2単位				
	博物 館・アー カイブ ズ					ポスト・ビジュアルライゼーション研究 2単位	ポスト・ビジュアルライゼーション研究 2単位				
						アニメーション作品・作家研究Ⅰ 2単位	アニメーション作品・作家研究Ⅰ 2単位				
						アニメーション作品・作家研究Ⅱ 2単位	アニメーション作品・作家研究Ⅱ 2単位				
						アニメーション制作演習 2単位	アニメーション制作演習 2単位				
	図書 館・司 書					メタデータ概論 2単位	メタデータ概論 2単位				
						映像メディア論 2単位	映像メディア論 2単位				
						クロスメディア論 2単位	クロスメディア論 2単位				
						グラフィックデザイン演習 2単位	グラフィックデザイン演習 2単位				
	自由 選択単 位					ウェブ制作演習 2単位	ウェブ制作演習 2単位				
						アニメーション制作演習 2単位	アニメーション制作演習 2単位				
						ネットワーク構築論 2単位	◎	ネットワーク構築論 2単位	◎		
						アーカイブズ学 2単位	◎	アーカイブズ学 2単位	◎		
	合 計					電子文書と記録管理 2単位	電子文書と記録管理 2単位				
						公文書管理論 2単位	公文書管理論 2単位				
						ネットワークプログラミング実習 1単位	◎	ネットワークプログラミング実習 1単位	◎		
						記録情報演習 2単位	◎	記録情報演習 2単位	◎		
	8単位					アーカイブズ学 2単位	◎	アーカイブズ学 2単位	◎		
						博物館情報・メディア論 2単位	◎	博物館情報・メディア論 2単位	◎		
						歴史資料論 2単位	◎	歴史資料論 2単位	◎		
						博物館資料保存論 2単位	◎	博物館資料保存論 2単位	◎		
	124単位					博物館実習Ⅰ 2単位	◎	博物館実習Ⅰ 2単位	◎		
						博物館実習Ⅱ 2単位	◎	博物館実習Ⅱ 2単位	◎		
						図書館制度・経営論 2単位	◎	図書館制度・経営論 2単位	◎		
						情報資源組織演習Ⅰ 2単位	◎	情報資源組織演習Ⅰ 2単位	◎		
					情報資源組織演習Ⅱ 2単位	◎	情報資源組織演習Ⅱ 2単位	◎			
					図書館総合演習 2単位	◎	図書館総合演習 2単位	◎			

①外国語科目のすべての演習科目は、一度履修した後、再度履修することが可能であり、同一年度に複数履修することも可能です。

②「まちづくり実践」および「インターンシップⅡ」「CM制作研究」「オンキャンパス・ワークショップ」「オンキャンパス・インターンシップ」は、一度履修した後、再度履修することが可能であり、同一年度に複数履修することも可能です。ただし、それぞれ2度までしか卒業要件単位に含むことができません。

③「森林文化実習」「ボランティア実践」および「インターンシップⅠ」は、一度履修した後、再度履修することが可能です。ただし、それぞれ2度までしか卒業要件単位に含む